

栃木県作業療法士会事務局 御中

日本リハビリテーション工学協会 義肢装具SIG事務局

義肢装具SIG第5回講習会のご案内

- テーマ:『もっと深く知ろう義肢装具』
- 日程:2009年8月29日(土)
- 会場:了徳寺学園リハビリテーション専門学校 東京都墨田区両国 2-18-5
- 主催:日本リハビリテーション工学協会 義肢装具SIG
- 協賛:社団法人日本理学療法士協会、社団法人日本作業療法士協会、日本義肢装具学会、日本義肢装具士協会、バイオメカニズム学会、感覚代行研究会、社団法人日本機械学会、ヒューマンインターフェース学会、ライフサポート学会、臨床歩行分析研究会(予定含む)
- 協力:了徳寺学園リハビリテーション専門学校

義肢装具SIGは、日本リハビリテーション工学協会の分科会として、より実質的な研究活動を行っていくために2005年3月に発足、昨年は第4回目の講習会を新潟で開催し多くの皆さんに参加いただきました。そして今年も第24回リハ工学カンファレンスにジョイントして、第5回講習会を開催いたします。

今回は「もっと深く知ろう義肢装具」をテーマに、第一線で活躍されている方々を講師に迎えての講義、そして最新の義肢装具のデモを計画しています。義肢装具士に限らず、エンドユーザー、医師、PT、OT、エンジニア、学生など、義肢装具に興味のある方ならどなたでも参加大歓迎です!

なおこの講習会は日本理学療法士協会生涯学習基礎プログラム1単位および日本作業療法士協会生涯教育基礎研修1ポイントが習得できます。

■プログラム(予定)

(9:30 受付開始) 10:00 開会

10:10~12:00 体感講座「義足歩行の最適化」

講師:熊本保健科学大学リハビリテーション学部理学療法専攻 教授 長倉裕二

何人かの義足エンドユーザーの方に参加いただいて歩き方の状態やクセを専門家がチェック
キレイに効率よく歩くことができるようにパーツ交換や調整を目の前で行います
今までと違う歩きを引き出すことで新しい可能性が広がります

13:00~15:00 体感講座「装具歩行について」

講師:国際医療福祉大学大学院福祉援助工学分野 教授 山本澄子

横浜市立脳血管医療センターリハビリテーション部 理学療法士 萩原章由
下肢装具を使用して「歩く」ことを工学的に解析すると人の動きが見えてきます
それをわかりやすくエンジニアリングと実際の装具療法現場の双方から説明し
参加者の皆さんが日常で応用できればと考えています

15:10~17:00 「大デモンストレーション大会」

国内外の義肢装具パーツメーカーによるプレゼンテーションです
ステージ上で一社ずつ最新の義肢装具を説明します

17:00 閉会 17:15~17:30 運営会議(義肢装具SIG会員のみ)

■募集定員 80名

■参加費

義肢装具ユーザー無料(義肢装具を生業とする方は除きます)

リハ工会員 3,000円 義肢装具SIG会員 4,000円 協賛団体会員 5,000円 非会員 10,000円

■申込締切:8月10日(月)(定員になり次第受付を終了させていただきます)

■関連行事

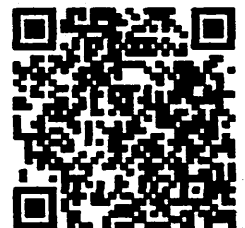
前日の8/28(金)午後には鉄道弘済会義肢装具サポートセンターの見学会を予定しています

同じく前日の8/28(金)夕方に会場近くで懇親会を開催します

■問合せ窓口

義肢装具SIG第5回講習会 受付窓口:砂野(いさの)

〒629-2423 京都府与謝郡与謝野町与謝 111-2 TEL/FAX. 0772-42-2251 mail po-sig@resja.gr.jp

義肢装具SIGホームページ <http://www.resja.gr.jp/po-sig/> からの参加申込フォームもあります

携帯電話からの
参加申込フォーム

○●義肢装具SIG 第5回講習会 参加申込書●○

フリガナ						
お名前						
連絡先ご住所 (郵便が確実に届くように正確にご記入お願いします)						
〒						
TEL.						
FAX.						
e-mail						
この住所は 所属先・自宅 ←どちらかを○で囲んでください						
参加される立場(いずれか一つを○で囲んでください)						
エンドユーザー 学生 義肢装具製作販売 医療機関 福祉施設 行政機関 教育機関 一般企業 該当なし						
希望される箇所(金額の所)を○で囲んでください。						
		エンドユーザー	リハ工会員	義肢装具 SIG 会員	協賛団体会員	非会員
8/29(土)	講習会参加費	無料	3,000円	4,000円	5,000円	10,000円
	昼食弁当	1,000円・不要				
義肢装具SIG会員新規申込		1,000円・申込しない・既に会員 (非会員の方で今回同時にSIG入会申込されると講習会参加費は4,000円になります)				
8/28(金)	鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター 見学会	参加(無料)・不参加				
	懇親会	5,000円・不参加				
合計 (忘れずご記入下さい→)		円				

※8月29日は希望者に昼食のお弁当をご用意させていただきます。

ご希望の方は昼食弁当の欄(金額のところ)へ○印をお付け頂き、合計欄には昼食弁当代金込みの金額をご記入ください。会場周辺にはコンビニや食堂は多数ありますがご希望の方はお申込下さい。

※前日28日(金)夕刻より懇親会を開催します。

参加される方は懇親会の欄(金額のところ)へ○印をお付け頂き、合計欄には懇親会参加費込みの金額をご記入ください。場所と時刻は未定です。決定次第に、お申し込み頂いた方に直接連絡いたします。なお参加費は暫定額ですので当日追加あるいは返金の可能性もあります。

※後日、参加費振込用紙をお送りいたします。また『参加証』は、参加費振込確認後にお送りさせていただきますのでご了承ください。事務処理手続き上、参加証がお手元に届くのに時間を要する場合があります。

※尚、本申込書の個人情報、本講習会で必要な目的・事務運営以外には使用いたしません。

<<義肢装具SIG 第5回講習会>>

- テーマ『もっと深く知ろう義肢装具』
- 日時 2009年8月29日(土)
- 場所 了徳寺学園リハビリテーション専門学校

※第24回リハ工学カンファレンスは2009年8月26日～28日
国立障害者リハビリテーションセンターで開催されます。

お問い合わせは「義肢装具SIG事務局」の砂野(いさの)まで
〒629-2423 京都府与謝郡与謝野町与謝111番地の2
TEL/FAX 0772-42-2251
E-MAIL: po-sig@resja.gr.jp

もっと深く知ろう義肢装具！

義肢装具SIG講習会2009

2009年8月29日(土)了徳寺学園リハビリテーション専門学校

義肢装具SIGは、日本リハビリテーション工学協会の分科会として、より実質的な研究活動を行っていくために2005年3月に発足、昨年は第4回目の講習会を新潟で開催し多くの皆さんに参加いただきました。そして今年も第24回リハ工学カンファレンスにジョイントして、第5回講習会を東京都墨田区の了徳寺学園リハビリテーション専門学校で開催いたします。

今回は「もっと深く知ろう義肢装具」をテーマに、第一線で活躍されている方々を講師に迎えての講義、そして最新の義肢装具のデモを計画しています。義肢装具士に限らず、医師、PT、OT、エンジニア、学生、エンドユーザーなど、義肢装具に興味のある方ならどなたでも参加大歓迎です！

なおこの講習会は日本理学療法士協会生涯学習基礎プログラム1単位および日本作業療法士協会生涯教育基礎研修1ポイントが習得できます。

■プログラム(予定)

(9:30 受付開始) 10:00 開会

10:10~12:00 体感講座「義足歩行の最適化」

講師:熊本保健科学大学リハビリテーション学部理学療法専攻 教授 長倉裕二

13:00~15:00 体感講座「装具歩行について」

講師:国際医療福祉大学大学院福祉援助工学分野 教授 山本澄子

横浜市立脳血管医療センターリハビリテーション部 理学療法士 萩原章由

15:10~17:00 「大デモンストレーション大会」

国内外の義肢装具パーツメーカーによるプレゼンテーションです



■募集定員80名

■参加費

義肢装具ユーザー無料(義肢装具を生業とする方は除きます)

リハ工会員 3,000円 義肢装具SIG会員 4,000円 協賛団体会員 5,000円 非会員 10,000円

■申込締切:8月10日(月)(定員になり次第受付を終了させていただきます)

■関連行事

前日の8/28(金)午後に鉄道弘済会義肢装具サポートセンターの見学会を予定しています

同じく前日の8/28(金)夕方に会場近くで懇親会を開催します

■申込窓口

義肢装具SIG第5回講習会 受付窓口:砂野(いさの) E-MAIL:po-sig@resja.gr.jp

〒629-2423 京都府与謝郡与謝野町与謝 111-2 TEL./FAX. 0772-42-2251

義肢装具SIGホームページ <http://www.resja.gr.jp/po-sig/>

からの参加申込フォームもあります



参加申込フォーム

■主催:日本リハビリテーション工学協会 義肢装具SIG

■協賛:社団法人日本理学療法士協会、社団法人日本作業療法士協会、日本義肢装具学会、日本義肢装具士協会、バイオメカニズム学会、感覚代行研究会、社団法人日本機械学会、ヒューマンインターフェース学会、ライフサポート学会、臨床歩行分析研究会(予定含む)